



# パートナーズビュー

紀美野町・田辺市・岸和田市

## 和歌山県 紀美野町

紀美野町は、和歌山県の北部に位置する町で、中央に霊峰高野山を源にもつ清流貴志川が流れ、南部には町のシンボルである長峰山系の県立自然公園生石高原がそびえる自然環境に恵まれた町です。

霊場高野山と歴史的につながりが深く、町内には多くの名所や旧跡があります。満天の星空が観られるみさと天文台をはじめ、パークゴルフが楽しめるのかみふれあい公園や、毛原オートキャンプ場、美里の湯かじか荘などの宿泊施設もあり、観光施設も充実しています。

また紀美野町には、茶屋や直売所を運営する団体、地域の特色を活かしたイベントを中心に都市農村交流を図る団体、棚田再生を目指している団体など、それぞれの地域の特色を活かした様々な団体が活動しています。

教育分野でもICT活用を積極的に進めており、2017（平成29）年度に町立小中学校にiPadの導入を開始し、2020（令和2）年度には町立小中学校に通うすべての子どもに1人1台体制のiPad及び通信環境が整備されました。

しかしながら本町においても人口減少問題は切実な課題となっていますが、移住・定住促進にも2006（平成18）年度から取り組んでおり、地域が主体となった受け入れ体制の整備や各種相談会の実施や体験機会の提供などきめ細やかな支援をおこなっています。

「空・山・川のふれあいのある美しいふるさと」を目指す将来像とし、「住民活力でつくるまちづくり」をスローガンに、行政・住民・地域が知恵と力を出し合い、まちづくりに取り組んでいます。

## 和歌山大学との連携

## 「ICT活用支援」（教育学部／教育課・まちづくり課）

教育学部豊田充崇教授とまちづくり課・教育課が協働で、町の活性化を担う子どもたちに情報発信能力と郷土愛を育むため町内の小中学校に対し授業提案及び実践を行っています。

ICT教育を進めるうえで欠かせない情報モラル教育やボール型ロボットを使った実践では教室内に町内名所を作り観光するプログラムを作りボールを動かす授業、また町パンフレットの作成、ドローンの活用などを通し最先端のICT教育を学んでいます。



## 「商品開発」（食農総合研究教育センター／紀美野町まちづくり推進協議会）

紀美野町まちづくり推進協議会では、2018（平成30）年度より食農総合研究教育センター岸上光克教授にコーディネートしていただき紀美野町の新たな特産品やおみやげを開発するため取り組んでいます。

商品を開発するため会議を重ね、令和元年度には初商品となる「柿餅」と「メンマ」が完成し、東京で行われたイベントで販売しました。

地域で問題になっていた竹を原材料として使用したり、昔は地域でも食べられていた柿餅を再現したりと地域課題や地域伝統も考える取り組みになりました。



## 「空き家調査、空き家データベース構築」（システム工学部・まちづくり課）

システム工学部平田隆行准教授とまちづくり課が協働で、移住・定住を推進するための重要な取り組みとして空き家の調査及び空き家データベース構築を行っています。

移住・定住を推進するにあたって空き家の情報提供は重要な点であり、空き家調査の結果を基に空き家の把握や提供可能な空き家の掘り起こしなどをデータ化することで、移住希望者にもスムーズな提供ができるようになりました。

### 「地域インターンシッププログラム (LIP) 受け入れ」(観光学部/まちづくり課・保健福祉課)

観光学部で行っているLIPの受け入れをまちづくり課と保健福祉課で行っています。

まちづくり課では小川地区の地域団体とともにイベントの企画や運営のサポート、また地域で再生を目指している棚田活動への参加をしています。

保健福祉課では、「きみの\*にこCafé」と名付けて、コミュニティカフェ参加者との交流及び認知症への理解を深める講座を開催しています。



学生が地域に深く関わることにより、外部からの視点で意見を出してくれるのはもちろんのこと、何より世代を超えた交流により新たなモノの創出や気付きを得られることが地域にとって大きな喜びになっています。



### 「中高合同地域探究発表会」(観光学部/まちづくり課・教育課)

観光学部藤田武弘教授にファシリテーターを務めていただき、中高合同地域探究発表会～きみの未来フォーラム～を開催しました。

紀美野町立野上中学校、県立海南高校大成校舎、私立りら創造芸術高校の3校が紀美野町についてそれぞれの立場から探究したことを発表した前半部と3校の生徒や地域の人、PTAなどがグループに分かれて紀美野町について語り合う後半部の2部構成で行いました。

同じ町内で勉強しているが年齢も環境も違う中学生と高校生が一堂に集い、自分たちの調べたことを発表し、他の発表を聞く。そして、学生に加えて普段話すことのない地域の方や保護者の方にも参加いただき、紀美野町をテーマにグループトークを行えたことは、貴重な経験となり、深い学びにつながりました。



## 今後の展開

2016(平成28)年5月23日に紀美野町と和歌山大学は地域連携推進協定を締結し、現在までまちづくり課、教育課、保健福祉課、産業課、企画管財課等の紀美野町行政機関と事業に取り組んできましたが、町内の他の行政機関を含めて、まだまだ和歌山大学と連携し取り組める事業はあると考え、より一層様々な事を紀美野町と和歌山大学が共有し、協力し、ともに協働できるようにしていきたいと考えています。

そして、紀美野町は和歌山大学と連携するなかで、新たな気付きや視点を持ち、たくさんの経験や知識を蓄え、様々な分野において活躍できる人材育成を目指します。

| 紀美野町まちづくり課 |